



# 新しい生活様式の実践

宮崎西高等学校・宮崎西高等学校附属中学校



新型コロナウイルス感染症は、「いつ、だれが、どこで感染するのか分からない状況」であることを互いに自覚し、自分が感染しない、人にうつさないように注意する必要があります。

本校においては、次のような新しい生活様式の実践のもと、令和2年5月25日（月）から教育活動を再開しますので、趣旨のご理解とご協力をお願いします。

## I 感染対策への意識を深めます。

### ・ 家庭と連携した検温及び健康チェック票を活用した健康管理

毎朝、各家庭での検温の有無を確認します。測定を忘れた生徒は、入室前に学校で体温を測ります。

（検温していない生徒、体調不良の生徒は、教室への入室を遠慮していただきます）朝、倦怠感・風邪症状等がある場合は、自宅で休養してください。（出席停止扱いとなります）

発熱等の症状がある場合は早退も考えられますので、早退の方法等についてご家庭で話し合っておいてください。

### ・ 健康観察

朝のSHR、授業や部活動の開始前に、学級担任や教科担任、部顧問が健康観察を行います。

### ・ 部活動

換気や手洗い、物品等の消毒、コップの共用を避けるなど、部活動においても感染予防対策を行います。

### ・ 生徒と教職員のマスク着用の徹底

登下校中や校内において、症状の有無にかかわらず常にマスクは着用します。

（学年によっては、授業でマスクの製作を行います。）

### ・ 手洗いや咳エチケットの指導の徹底

登校後や帰宅後は、30秒程度かけて水と石けんで手を洗うようにします。

タオル、ハンカチは共用を避け、個別のものを使います。

### ・ 定期的な換気の徹底

休み時間以外に、授業中も定期的に換気を行います。

### ・ 身体的距離の確保と対面とならないような活動の工夫

教室内の座席や集会等の整列時など可能な限り間隔を空けます。

授業や昼食時間では対面になるような活動等は避け、会話をするときにはできるだけ真正面を避けるようにします。

## II 日常生活を営む上での基本的な生活様式を理解を深めます。

### ・ まめに手洗い・手指消毒

### ・ 咳エチケットの徹底

### ・ こまめに換気

### ・ 身体的距離の確保 3密（密集・密接・密閉）の回避

### ・ 毎朝体温測定、健康チェック



## III 学校生活を営む上での生活様式の実践を図ります。

### ・ 登下校

公共機関では、マスクを着用し、会話は控えめにします。

JRやバスでは、可能な限り座席間を空けます。

できるだけ、徒歩や自転車を利用するようにします。

放課後は、密集を避け、速やかに下校します。

### ・ 放課後の活動

放課後の不要不急の活動等は極力控えます。

実施する場合は、授業等の対策と同様に感染拡大防止策を徹底し、長時間の活動は行わないようにします。